

山城

京都総局
〒604・8162
中京区烏丸通六角下る
七親音町630
☎(代)075・231・1111
FAX 241・4680
学研都市支局
〒619・0222
木津川市相楽大徳
35の1
第1マークビル3F
☎(代)0774・72・7003
FAX 72・9291
舞鶴支局
〒695・0007



府営水道への切り替えに抗議するため集まった住民ら（宇治市で）

宇治市が開浄水場を休止、切り替える方針を決め、地元に地下水から府営水道に「元自治会」と対立している間、自治会は抗議集会を開いた。深夜には、上水道の仕切りの弁のある道路に立って、市職員への切り替え作業を阻止するという。

抗議集会は午後8時30分から開福社センターで開かれ、約90人が参加。開地区自治会連合会の俊正和寛会長が「3・13の住民が休止を止め訴訟を起こした直後に一方的に止めるやり方は不当極まりない」と市を批判。参加者は「がんばろう」と団結を誓った。

その後、参加者は約10人ずつ交代で町内7か所の

開浄水場問題
府営水道変更抗議
地元3自治会が監視

宇治市が開浄水場を休止、切り替える方針を決め、地元に地下水から府営水道に「元自治会」と対立している間、自治会は抗議集会を開いた。深夜には、上水道の仕切りの弁のある道路に立って、市職員への切り替え作業を阻止するという。

抗議集会は午後8時30分から開福社センターで開かれ、約90人が参加。開地区自治会連合会の俊正和寛会長が「3・13の住民が休止を止め訴訟を起こした直後に一方的に止めるやり方は不当極まりない」と市を批判。参加者は「がんばろう」と団結を誓った。

その後、参加者は約10人ずつ交代で町内7か所の

読売新聞 1月22日 朝刊



府営水道へ切り替えようとする市水道部の職員（ヘルメット姿）に抗議する住民ら（22日午前0時10分、宇治市で）

宇治市が開浄水場（宇治市の上水道を地下水から切り替える）を休止し、府営水道に転換しようとしている間、市は21日深夜に予定していた府営水道への切り替え作業を住民らの反対を受けたとして見送った。住民3・13人が休止を止め訴訟を求めるとして、市水道部は「裁判中なので、切り替え作業に着手するのは難しい」としている。

市水道部職員23人が午後11時50分、町内児童公園に5台の公用車で到着。7か所の仕切り弁所で監視にあたっていた住民のうち約30人が駆けつけ、法的なやり方は許せないなどと抗議した。約40分ほどの押し問答の末、職員

開浄水場

府営水道転換見送り

住民反対 宇治市裁判途中は困難

宇治市が開浄水場（宇治市の上水道を地下水から切り替える）を休止し、府営水道に転換しようとしている間、市は21日深夜に予定していた府営水道への切り替え作業を住民らの反対を受けたとして見送った。住民3・13人が休止を止め訴訟を求めるとして、市水道部は「裁判中なので、切り替え作業に着手するのは難しい」としている。

市水道部職員23人が午後11時50分、町内児童公園に5台の公用車で到着。7か所の仕切り弁所で監視にあたっていた住民のうち約30人が駆けつけ、法的なやり方は許せないなどと抗議した。約40分ほどの押し問答の末、職員

読売新聞 1月23日 朝刊